

『京都首都宣言』

～100年後の京都は首都になるか？～

1993年4月 NEO MIX 特別号

まいど

第9号



京都商工会議所青年部 会報

Young Entrepreneurs Group of the Kyoto Chamber of Commerce and Industry



○コーディネーター

松岡 正剛

〈編集工学研究所 所長〉

○パネラー

衣の分野……北村陽次郎
〈イタリヤード(株) 代表取締役〉

食の分野……園部 武
〈㈲平八茶屋 代表取締役社長〉

住の分野……堀場 厚
〈㈲堀場製作所 代表取締役社長〉

文化の分野……伊住 政和
〈裏千家 副本部長〉

伝統の分野……野田 伸三
〈野田工芸〉

■開催主旨 「京都」100年後の グランジビジョンを探る

平安建都一一〇〇年を迎えるとする今、私たち青年経営者は、あえて一〇〇年後の京都がどのような京都であってほしいのか、じっくり考えてみる必要があると思います。そして、同時に、今私たちがやらなければならないことを見つけだすことが大切であると考えます。今回、「衣」「食」「文化」「伝統」の分野から、現在京都で活躍されている青年経営者の方々をパネラーにお招きし、それぞれが自分の仕事の立場から一〇〇年後の仕事像(京都像)について語り合っていただく。このことにより、参加者のひとりひとりが、京都の一〇〇年後像を想い浮かべて、同時に自分の業界の未来を見直し、これから自分のありかた(何をするべきなのか)を新たに認識することを目的としています。